

## 平成28年度第1回忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証会議議事録

開催日時 平成28年6月10日（金）14:00～15:20

開催場所 忠岡町シビックセンター本館3階研修室3

出席者 【委員】

大阪府立大学客員研究員 博士 井上 馨（会長）

忠岡町防犯委員会 会長 花野 淳一（副会長）

忠岡町商工会 会長 萬野 俊史

忠岡町労働者協議会 議長 古川 幸男

いずみの農業協同組合 信用担当常務 三田 健二

（株）テレビ岸和田 取締役技術本部長 嶋崎 宏和

（欠席委員）

なし

【忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部委員】

和田町長（本部長）、富本教育長（副本部長）、原田町長公室長（副本部長）、

軒野住民部長、東健康福祉部長、藤田産業まちづくり部長、

柏原教育部長兼教育総務課長、土居教育部理事兼学校教育課長、阿児議会事務局長

大谷保険課長、谷野建設課長、二重子育て支援課長、立花生涯学習課長

【事務局】 秘書政策課 中定課長、石栗、古

配布資料 ・会議次第

【会議資料】

・資料 地方創生先行型交付金（効果検証シート）

## 1. 開会

## 2. 委嘱状交付

## 3. 町長挨拶

## 4. 委員及び事務局紹介

## 5. 会長挨拶

## 6. 「地方創生先行型事業の効果検証」について

- ・事業担当課：「子ども医療費助成事業」の説明
- ・井上会長：説明は以上のとおりです。委員の方々からご意見、ご質問など伺いたい。
- ・萬野委員：数値的なことだが、予算額に対して決算額がオーバーしているが、それに対する評価はあるのか。また、助成対象者数のKPI520人は忠岡小学校、東忠岡小学校の4年生から6年生までの全生徒数なのか。その中で、助成対象者数の実績が469人であったがそれがよいものであるのか。延べ件数については、KPIの2,200件が3,044件と大幅に増えているがその内容について教えてほしい。
- ・事業担当課：助成対象者数が520人については、4年生から6年生の全児童数で、その数値を指標としており、実績値が469人となっております。延べ件数につきましては、一人当たりにかかる件数を4回と見込んでおりましたが、結果的に6回程度となりました。また、予算・決算額については、実績として6回程度かかったことにより、結果的に予算額を上回りましたが、住民の方には十分満足頂けたと思います。
- ・井上会長：他にご意見・ご質問はありませんか。  
ご意見・ご質問が無いようでしたら、本事業の効果検証の評価について事務局の方で集約をお願いします。
- ・事務局：子ども医療費助成事業について、適切な取組評価であり、次年度以降も着実に推進されたいということでご意見いただいたということでまとめさせて頂きたいと思います。
- ・井上会長：事務局の方でまとめてもらいましたが、ご異議ありませんか。  
ご異議無いようですので、これをもちまして、子ども医療費助成事業の効果検証会議での評価とします。  
それでは、「英語を生かした魅力ある教育の推進事業」について説明をお願いします。
- ・事業担当課：「英語を生かした魅力ある教育の推進事業」の説明
- ・井上会長：説明は以上のとおりです。委員の方々からご意見、ご質問など伺いたい。
- ・嶋崎委員：英語検定試験を受けた中学生は、全生徒数の何割程度になりますか。
- ・事業担当課：昨年度に英語検定試験を受けた忠岡中学校の受験者数は、全生徒数521人のうち

123人で、約24%です。

- ・井上会長：非常に高い数値だと思います。他にご意見・ご質問はありませんか。  
ご意見・ご質問が無いようでしたら、本事業の効果検証の評価について事務局の方で集約をお願いします。
- ・事務局：英語を生かした魅力ある教育の推進事業について、適切な取組評価であり、次年度以降も着実に推進されたいということでご意見いただいたということでまとめさせていただきます。
- ・井上会長：事務局の方でまとめてもらいましたが、ご異議ありませんか。  
ご異議無いようですので、これもちまして、英語を生かした魅力ある教育の推進事業の効果検証会議での評価とします。  
それでは、「ウォーキングコース策定事業」について説明をお願いします。
- ・事業担当課：「ウォーキングコース策定事業」の説明
- ・井上会長：説明は以上のおりです。委員の方々からご意見、ご質問など伺いたい。
- ・三田委員：ウォーキングイベントの参加者の実績が112人と少し寂しい数字となっているが、雨の影響以外に何かありませんか、また今後どの様に考えていますか。
- ・事業担当課：イベントは、11月8日に高校生以上を対象として、町内4kmコースのウォーキングをした後、インストラクターによる実演を行いました。イベントの日が商工カーニバルの日であったことや、3週間後の11月29日にチャレンジザウォークが開催されるということもあり、参加者が分散されたように感じております。実際、ウォーキングした後に2部のインストラクターによる実演を受けずに商工カーニバルに行かれた方もおられました。今後の方針としましては、ゲームやウォークラリーなどを入れて、ただ、単に歩くウォーキングということではなく、楽しむウォーキングを企画してアピールしていきたいと考えております。
- ・井上会長：他にご意見・ご質問はありませんか。
- ・萬野委員：ウォーキングコース策定事業と正木美術館の事業は、健康促進事業と文化事業であるので性質が違うと思うが、KPIの設定は適切か。
- ・事業担当課：この事業に関してはウォーキングコースの策定をして、イベントをしながらウォーキングコースを人々がどれだけ活用してくれるかということでコース設定をした経緯があります。自家用車で正木美術館に来館する人もおられると思いますが、駅から正木美術館まで来館される人もおられると思います。特に忠岡町の文化施設としての正木美術館もウォーキングを兼ねながら町内を散策していただける方もこの中に含まれているということで正木美術館の来館者数もそれほど乖離したものではないということで若干の中にも入れさせてもらっている部分もあります。
- ・萬野委員：ちょっと無理ありますね。
- ・井上会長：事業の中で、それもウォーキングの中に入るといえばそれまでですが、赤井さんや森田さんのイベントを正木美術館で行ったということで文化事業の評価としては非常に

評価されるけれどもウォーキングに入れるには若干疑問があるということが萬野委員のご意見でございます。

- ・事務局：ご意見についてはよく分かりますが、ウォーキングコースを策定して27年度はこのコースを作ったわけで、今後また色々なコースを作っていきます。その中で正木美術館があるということを知っていただいて、来館者の方も増えたらなということもあります。
- ・井上会長：他にご意見無いでしょうか。
- ・嶋崎委員：参加者数が減っているにもかかわらず予算の方は、ほとんど変わっていないような状態ですね。そこでウォーキングコースとしてフューチャーされるのであればイベントや来館とかの予算の組み方がこの形だとバランスが悪いと思うがどの様に考えていますか。
- ・事業担当課：予算関係ですが、今回が初めての事業で、コースを設定しました。イベントの費用も入っております。それ以外にコースの策定に当たって各所にサインを立てました。忠岡駅の前にマップを看板として作ったりとか、その様な費用も当初に入っているということで満額に近いということになっています。
- ・井上会長：ご意見・ご質問が無いようでしたら、本事業の効果検証の評価について事務局の方で集約をお願いします。
- ・事務局：ウォーキングコース策定事業について、概ね適切な取組評価であり、次年度以降も着実に推進されたい。今後の事業の進め方については、町内外の方が興味を持ってもらえるように、更にイベント等を工夫されたい。ということでご意見いただいたということでもとめさせて頂きたいと思います。
- ・井上会長：事務局の方でもとめてもらいましたが、ご異議ありませんか。  
ご異議無いようですので、これをもちまして、ウォーキングコース策定事業の効果検証会議での評価とします。  
それでは、「子育て世帯等住宅取得奨励補助事業」について説明をお願いします。
- ・事業担当課：「子育て世帯等住宅取得奨励補助事業」の説明
- ・井上会長：説明は以上のとおりです。委員の方々からご意見、ご質問など伺いたい。
- ・萬野委員：補助申請件数ですが、実績値が目標値の半分以下ですが、これについてはどうお考えですか。
- ・事業担当課：この事業につきましては、初めての事業ということもありまして、この目標値を設定した理由につきましては、平成26年度の建築確認件数60件の内、一戸建ての住宅が45件あったこともありまして、これを目標値として見込んだところでありまして。
- ・井上会長：初めての目標設定ということで、元々のデータは平成26年度の建築確認件数を基にして目標設定をしたとのこと。景気の動向等にも非常に左右されますし、非常に難しいところであったと思います。反面、目標は高きに置こうという面では、非常に前向きな設定であったとも言えると思います。  
他にご意見・ご質問はありませんか。

- ・萬野委員：申請しなかった人もいるのですか。
- ・事業担当課：住宅を建築されるときに必ず役場担当課の窓口に来られますのでリーフレットを建築確認に付けてお返しをするということで実施しました。また、平成27年度中に建築した住宅で、この事業を始める前に確認申請されている方もおられますので、その方の住宅にリーフレットをポスティングして漏れが無いようにしました。
- ・井上会長：他にご意見・ご質問はありませんか。  
ご意見・ご質問が無いようでしたら、本事業の効果検証の評価について事務局の方で集約をお願いします。
- ・事務局：子育て世帯等住宅取得奨励補助事業について、概ね適切な取組評価であるが、更なるPRを推進し子育て世帯および若年夫婦の転入および定住の促進を図りたいということでご意見いただいたということでまとめさせて頂きたいと思います。
- ・井上会長：事務局の方でまとめてもらいましたが、ご異議ありませんか。  
ご異議無いようですので、これをもちまして、子育て世帯等住宅取得奨励補助事業の効果検証会議での評価とします。  
それでは最後に、「特定不妊治療支援事業」について説明をお願いします。
- ・事務局：「特定不妊治療支援事業」の説明
- ・井上会長：説明は以上のとおりです。委員の方々からご意見、ご質問など伺いたい。委員の皆様はまだご検討中であろうと思いますので、一つ質問させていただきます。大阪府と同じ状態にすると、大阪府に申請される方は全て忠岡町の方にも申請すると考えてよろしいのでしょうか。
- ・事業担当課：はいそのとおりです。
- ・井上会長：と、言うことは大阪府に申請された方は、これと同じ数字ということでよろしいのでしょうか。
- ・事業担当課：はいそのとおりです。
- ・井上会長：医学の進歩もあり、今後も引き続き継続していただけたらと思います。  
他にご意見・ご質問はありませんか。
- ・古川委員：大阪府も制度のPRをしていると思いますが、その中に忠岡町の助成制度のPRを入れてもらってはどうか。
- ・事業担当課：お願いしたいと思います。
- ・井上会長：他にご意見・ご質問はありませんか。  
ご意見・ご質問が無いようでしたら、本事業の効果検証の評価について事務局の方で集約をお願いします。
- ・事務局：特定不妊治療支援事業について、概ね適切な取組評価であるが、次年度以降も着実に推進されたいということでご意見いただいたということでまとめさせて頂きたいと思います。
- ・井上会長：事務局の方でまとめてもらいましたが、ご異議ありませんか。

ご異議無いようですので、これをもちまして、特定不妊治療支援事業の効果検証会議での評価とします。

なお、効果検証の案件は以上となりますので、この評価を今後の総合戦略に反映させ魅力あるまちづくりに取組んで頂きたいと思えます。

これをもちまして会議を閉じさせていただきます。委員皆様方には、長時間に亘りまして誠に有り難うございました。

## 7. 閉会

以上